

## 1 平成16年中の災害の概要

### (1) 被害状況

平成16年中に発生した災害は、件数29件、死者1名、負傷者20名で、被害総額は、125億4千万円余に上った。これを前年と比較すると、災害発生件数は5件の増、死者は1名の増、負傷者は76名人の減、被害総額で385億4千万円余の減となっている。また、過去10年間でみると、災害件数では2番目に多く、被害総額では4番目に低い数値となっている。

### (2) 県の対応

県では、これらの災害に対処するため、災害警戒本部を27回(暴風雪・波浪警報2回、暴風波浪警報7回、波浪警報3回、暴風警報2回、大雪警報1回、大雨洪水警報8回、震度4の地震3回、震度5弱の地震1回)設置し、気象情報の伝達、被害状況の把握及び応急措置に努めた。

### (3) 激甚災害指定状況

9月26日から30日までの豪雨及び暴風雨による災害で山形村及び浄法寺町の区域にかかる災害が「平成16年における特定地域に係る激甚災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」として指定され、以下の特例措置が適用された。

- (1) 公共土木施設災害復旧事業等の災害復旧事業等に関する特別の財政援助
- (2) 小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等